

一般社団法人 日本私立薬科大学協会
令和3年度 事業報告書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

I. 事業の概要

6年制薬学教育が平成18(2006)年度に導入されて以来16年が経過する中、平成25(2013)年度に改訂された薬学教育モデル・コアカリキュラム(以下「改訂コアカリ」という。)に基づく新たな薬学教育が平成27(2015)年度から進められている。また、平成31(2019)年2月からは改訂コアカリに基づく薬学実務実習が開始されたところであり、円滑な実務実習の実施に向けて日本私立薬科大学協会(以下「協会」という。)及び各大学等が連携して取り組んでいるところである。

この間、実務実習、薬学共用試験及び薬学教育第三者評価の実施等様々な課題について、本協会の理事会、総会及び各種委員会を中心に検討を行うと共に、全国薬科大学長・薬学部長会議、文部科学省及び厚生労働省等の調査・検討等に対応したところである。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響等を考慮し、令和3年度開催の理事会、総会及び各種会議については、基本的にWEB会議による方法で開催した。

一日も早い新型コロナウイルスの終息を願っているところである。

個々の事業内容については以下のとおりである。

1. 教育、研究に関する調査、検討

(1) 教育、研究体制等の整備について

6年制薬学教育に関する諸課題について調査・検討を行うと共に、薬学4年制課程の在り方等について、調査、検討を行った。

また、全国薬科大学長・薬学部長会議、薬学教育協議会、薬学共用試験センター及び薬学教育評価機構等との情報の共有を図った。

(2) 実務実習について

本年度も実務実習に関する諸課題について検討を行った。

また、改訂コアカリに基づく薬学実務実習の課題と対応について、第13回「薬学実務実習に関する連絡会議」（令和4年1月7日開催）において議論された。

このほか令和2年度私立薬科大学（薬学部）実務実習実態調査を実施すると共に、その結果を踏まえ、薬学教育協議会において検討することとなった。

(3) 薬学共用試験について

令和3年度薬学共用試験(CBT、OSCE)の実施状況及び薬学共用試験の課題等について報告を受け、協会として検討し了承した。

(4) 薬学教育第三者評価について

薬学教育評価機構の活動状況等について報告を受けた。

(5) 薬剤師国家試験問題に関する検討について

第106回薬剤師国家試験（令和3年2月20日・21日実施）を受けて、協会の検討7部会（「物理・化学・生物」、「衛生」、「薬理」、「薬剤」、「病態・薬物治療」、「法規・制度・倫理」、「実務」）の検討結果を踏まえ、「薬剤師国家試験問題検討委員会」で調査検討を行い、報告書として協会会長名で厚生労働省へ提出した。（令和3年7月6日付）

なお、令和3年度厚生労働省医道審議会「薬剤師国家試験事後評価部会」については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、昨年同様、書面による開催となった。

2. 協会の管理運営等

(1) 役員任期満了に伴う役員選考手続き等について

現役員任期満了（令和4年6月総会まで）に伴う役員選考手続き、日程、及び内規の一部改訂（案）については、第2回通常総会（令和3年11月30日開催）において承認された。

(2) 役員（理事）の補充人事について

令和3年3月31日付、理事辞任に伴う1名の補充人事については、令和3年5月11日開催の第68回理事会及び令和3年6月1日開催の第1回通常総会において承認された。

(3) 令和2年度事業報告・決算（案）及び監査報告について

令和2年度事業報告・決算（案）及び監査報告については、令和3年4月21日の監事監査実施を受け、令和3年6月1日開催の第1回通常総会において承認された。

(4) 令和4年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

令和4年度事業計画（案）及び収支予算（案）については、令和3年11月30日開催の第2回通常総会において承認された。

(5) 協会への入会申し込みについて

令和3年度において、「湘南医療大学薬学部」から、本協会正会員への入会申し込みがあり、また、賛助会員として、「(株) EPARK グループの(株) くすりの窓口」から入会申し込みがあり、令和3年6月1日開催の第1回通常総会において承認された。

(6) 会長及び副会長の職務執行状況の報告について

会長及び副会長の職務執行状況については、令和3年6月1日開催の第69回理事会及び令和3年11月30日開催の第73回理事会において報告を行った。

(7) 令和3年度教育賞の授与について

薬学教育に多大な貢献をし、薬学教育の進歩発展に特に功績のあった者に対し、日本私立薬科大学協会教育賞を授与しているが、本年度は、教育賞受賞候補者の推薦がなかったことから、該当者がなかったものとして取り扱うこととなった。

なお、このために毎年度寄附を頂いている「廣川書店」に対し、本年度の

寄付をお断りした。

(8) 学生の入学定員及び入学者数の取扱いについて

学生の入学定員及び入学者数調（令和3年4月1日現在）について報告を行った。また、今後の入学定員の遵守について協議を行った結果、昨年同様、「入学定員と入学者数が等しくなるよう厳正な定員管理を徹底する」ことを申し合わせた。

このほか、令和3年度の入学者数が入学定員の1.1倍以上を受け入れた大学（4大学）から、入学定員超過の理由等について、協会宛に文書が提出された。

関連して、入学定員の1.1倍を超える大学に関する取り扱いについて協議を行った結果、大学を取り巻く厳しい環境等を考慮し、来年度からは超過理由等の提出を求めないこととした。

（令和3年11月30日開催の第2回通常総会において了承された。）

(9) 各種調査資料の作成について

例年通り、学生数及び教職員数、学生納付金、入学志願者の動向等の実態調査を行い、協会及び各大学の参考資料とした。

(10) 会報（「日本私立薬科大学協会だより」）の刊行について

当協会が発行する会報「協会だより」については、事業活動状況（理事会等議事録、各種調査結果等）、事業計画・報告、収支予算・決算及び大学紹介等の内容で年2回刊行し、各大学へ配布した。

(11) 広報活動について

「6年制薬学ガイド2023」については、6年制薬学教育への理解及び普及を図ることとして毎年度刊行しているが、学年の早い時期から活用できるよう今年も前倒しを行い、令和3年度末に刊行した。また、これを全国の高校、予備校、大学及び関係団体等に配布した。

また、来年度についても引き続き刊行することが了承された。

(12) 学校法人問題検討委員会の検討結果について

「学校法人のガバナンスに関する有識者会議」の報告書（令和3年12月3日）を受けた対応等については、本協会の「学校法人問題検討委員会」（楠文代委員長）の下で検討を行い、検討結果については、当協会会長宛に提出された。
（令和3年12月9日）

(13) 文部科学省委託費「大学における医療人養成の在り方に関する調査研究」（令和元年度～令和3年度）事業について

本協会が窓口となり事業実施を行った本委託事業については、令和3年度が最終年度となり、「大学における医療人養成の在り方に関する調査研究」（令和元年度～令和3年度）事業として、「調査報告書」を作成した。

3. その他

- ・各種会議等の開催通知及び会議用資料の作成等を行った。
- ・法定帳簿等の整理及び確認を行った。

4. 関連事項

（文部科学省、厚生労働省の動き）

- ・文部科学省及び厚生労働省から、当面する諸課題と題して、第1回通常総会（令和3年6月1日）及び第2回通常総会（令和3年11月30日）において説明等があった。
- ・厚生労働省主催の「薬剤師の養成及び資質向上等に関する検討会」において、「将来的に薬剤師が過剰になると予想される状況下では、入学定員数の抑制も含め教育の質の向上に資する、適正な定員規模のあり方や仕組みなどを早急に検討し、対応策を実行すべき。」等を織り込んだ提言として、令和3年6月30日付で、とりまとめを行い、これを公表した。
関連して、本協会の理事会及び総会において、今後の対応等について協議した。
- ・「薬学系人材養成の在り方に関する検討会」（第1回：令和3年8月27日、第2回：令和3年12月24日）が、文部科学省で開催された。
- ・文部科学省主催の「薬学教育指導者のためのワークショップ」が、令和3年9月3日に開催された。

- ・文部科学省の「薬学部教育の質保証専門小委員会」による中間報告が、令和3年12月24日に行われた。
- ・第13回「薬学実務実習に関する連絡会議」（令和4年1月7日）が、文部科学省で開催された。
- ・第21回「新薬剤師養成問題懇談会」（新六者懇）（令和4年2月14日）が、厚生労働省で開催された。

(その他)

- ・第6回「日本薬学教育学会大会」は、令和3年8月21日・22日の両日、名城大学薬学部 八事キャンパスにおいて、WEB会議で開催された。
関連して同大会及び来年度開催の第7回大会について、協会の後援名義を承認した。
- ・令和4年度「薬学実務実習広報用ポスター」（薬学教育協議会）について、協会の後援名義を承認した。

Ⅱ. 理事会・総会等開催状況

会 議 名	開 催 月 日		開 催 場 所
(理事会)			
第 68 回 理事会	令和 3. 5. 11	(火)	WEB 会議 (協会事務局)
第 69 回 理事会	令和 3. 6. 1	〃	WEB 会議 (アルカディア市ヶ谷)
第 70 回 理事会	令和 3. 7. 6	〃	WEB 会議 (協会事務局)
第 71 回 理事会	令和 3. 9. 28	〃	〃
第 72 回 理事会	令和 3. 11. 9	〃	〃
第 73 回 理事会	令和 3. 11. 30	〃	WEB・対面方式会議 (アルカディア市ヶ谷)
第 74 回 理事会	令和 4. 3. 1	〃	WEB・対面方式会議 (アルカディア市ヶ谷)
(総 会)			
令和 3 年度 第 1 回 通常総会	令和 3. 6. 1	〃	WEB 会議 (アルカディア市ヶ谷)
令和 3 年度 第 2 回 通常総会	令和 3. 11. 30	〃	WEB・対面方式会議 (アルカディア市ヶ谷)

Ⅲ. 各種委員会開催状況

委員会名	開催月日等		開催大学等
部局長会議			
第40回 事務局長会議	令和3. 7. 9	(金)	WEB 会議 (武庫川女子大学)
第41回 学生部長会議	令和3. 10. 15	〃	WEB 会議 (松山大学)
第41回 教務部長会議	令和3. 11. 12	〃	WEB 会議 (兵庫医療大学)
第106回 薬剤師国家試験問題検討委員会・7部会			WEB・メール会議で実施
第1回 薬剤師国家試験問題検討委員会	令和3. 6. 11	(金)	WEB 会議 (協会事務局)
教育賞受賞者選考委員会			開催中止
広報誌編集委員会			
第1回 編集委員会	令和3. 9. 10	(金)	WEB 会議 (協会事務局)
第2回 編集委員会	令和3. 12. 10	〃	〃
第3回 編集委員会	令和4. 1. 11	〃	〃
学校法人問題検討委員会	令和3. 12. 9	(木)	WEB 会議 (協会事務局)

IV. 調査実施項目（調査対象：私立薬科大学・薬学部）

1. 令和2年度 卒後教育実施状況調
2. 令和2年度 実務実習実態調査
3. 令和3年度 入学志願者動向調（志願者、合格者、入学者等）
4. 令和3年度 大学院入学志願者数等調
5. 令和3年度 入学定員及び入学者数調
6. 令和3年度 学生数調（学部学生・大学院生）（令和3年5月1日現在）
7. 令和3年度 専任教員及び職員数調（令和3年5月1日現在）
8. 令和3年度 在学生（3年生）出身校都道府県別調（令和3年6月1日現在）
9. 令和4年度 学部学生納付金調
10. 令和4年度 大学院生納付金調

※新型コロナウイルスに関連した対応について

- ・卒業式、入学式、授業開始及び各種行事等について、各大学の実施状況等調査を行った。（令和3年3月20日現在）